

かけはしコラム

R5.7月号

家庭と地域との心の架け橋を目指し、
子どもとの関わり方の一助となれる言葉を発信していきます

～今こそ「つながり」を～

ポストコロナ…。「3年中止にしたから、もうなくてよいのでは？」いろいろな声^{こえ}が地域^{ちいき}から聞こえます。感染^{かんせん}対策^{たいさく}の観点^{かんてん}、これを機^きに止めよう…。いろいろな思い^{おも}があるかもしれません。子ども^こたちは、私たち^{わたし}大人^{おとな}が想像^{そうぞう}する以上^{いじょう}に、コロナ禍^かの影響^{えいきょう}を受け^うました。

子どもは、集^{つど}い、群^むれてたくさん^{けいけん}のことを経験^{けいけん}し、成長^{せいちょう}発達^{はったつ}します。行事^{ぎょうじ}ごとの再開^{さいかい}、拡充^{かくじゅう}…。3年前^{ねんまえ}に、近^{ちか}づきつつ^{なつやす}です。夏休^{なつまつ}み・夏祭^きりの企画^{かくい}！今こそ^{いま}、創意^{そうい}工夫^{くふう}かもしれません。皆様^{みなさま}の地^ち域^{いき}はいかがでしょうか。

ソーシャルディスタンス…距離^{きょり}は離^{はな}れても、「心^{こころ}は、離^{はな}さず」が大切^{たいせつ}とお伝え^{つた}えました。

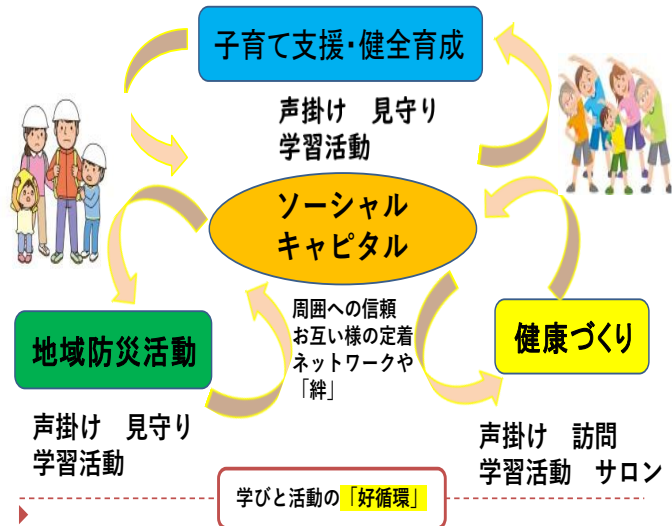
つながりの貧困^{ひんこん}は、「人^{ひと}」でしか、紡^{つむ}ぐことはでき^{でき}ないのではない^{ではない}でしょうか…。

持続^{じぞく}可能な^{かのう}地域^{ちいき}社会^{しゃかい}の実現^{じつげん}

子ども^こを真^まん中^{なか}にすると地域^{ちいき}がつながります！

孤立^{こりつ}・孤独^{こどく}を今こそ^{いま}紡^{つむ}ぎ直^{なお}せますように…

人づくり つながりづくり 地域づくりに



【ソーシャルキャピタルとは】

人々の関係性や繋がりは組織の重要資源



アメリカの政治学者ロバート・パットナムは、『信頼・規範・ネットワークが重要な社会的仕組みの中では、人々が活発に協調行動をすることによって、社会の効率性を高めることができる』とし、それがソーシャルキャピタルの概念となりました